

## 燃料不足に対する備蓄燃料の一時的取り崩しによる対応について

### 【要望書提出先】

1. 海江田万里経済産業大臣
2. 大畠章宏国土交通大臣
3. 枝野幸男内閣官房長官
4. 石原慎太郎東京都知事
5. 石原伸晃自由民主党幹事長、自由民主党東京都支部連合会会長
6. 中西英一郎社団法人全日本トラック協会会長

私たちトラック運送事業者は、我が国の国民生活、産業活動を支える公共物流サービスの担い手として、その重要な使命を果たすべく日夜努力しているところであります。

特に、今般の大震災に際しましては、政府、自治体等の要請により被災地への緊急救援物資輸送等に必死に取り組んでおり、国民生活のライフラインを守るため懸命に努力を傾注しているところであります。

しかしながら、このところの深刻な燃料不足は、国民生活、産業活動等を支える物流基盤の崩壊、ひいては日本国の危機に繋がりがねない事態を招いております。

是非とも、国民生活に必要な物流サービスを維持するため、国として可能な全ての対策を緊急に総動員していただく必要があります。

つきましては、緊急に、国が備蓄する燃料の一時的取り崩しにより対応いただくとともに、下記の事項について、伏してお願い申し上げます。

## 記

1. 公益的観点から営業用トラックへの優先措置を講じていただきたい。
2. 緊急通行車両確認標章交付車両に対して優先措置を講じていただきたい。
3. 主にトラックが給油するフリート事業者経営のスタンドに対して優先措置を講じていただきたい。